

# 医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

**【研究課題名】** JALSG 参加施設において新規に発症した全 AML、全 MDS、全 CMML 症例に対して施行された治療方法と患者側因子が 5 年生存率に及ぼす影響を検討する観察研究（前向き臨床観察研究）JALSG AML/MDS/CMML Clinical Observational Study (JALSG-CS)-17

## 【研究の概要】

### 研究の目的

急性骨髄性白血病(AML)、骨髄異形成症候群(MDS)、慢性骨髄単球性白血病(CMML)の5年生存率を明らかにし、合併症及び用いられた治療内容が生存率に及ぼす影響について検討を行います。本研究により得られた情報は、今後の治療方法改善に向けた取り組みに利用します。

### 研究期間

以下の研究期間を予定しています。

登録開始日：2017年4月1日、登録終了日：2022年8月31日

登録期間：5年5ヶ月、追跡期間：最終登録後5年、総研究期間：10年11ヶ月

### 対象となる方等

研究機関： 附属病院 葛飾医療センター 第三病院 柏病院

対象となる方：附属病院、第三病院、柏病院で新たに診断された、16歳以上の全てのAML、MDS、CMML患者さんが対象となります。

### 研究に利用する試料、情報等

試料：採取いたしません。

情報：合併症、治療内容、治療経過を調査いたします。

この研究が、治療方針や治療内容に対して影響することは無く、人体試料の採取もありません。いただいた情報を元に、統計学的手法を用いて、治療経過に影響を及ぼす因子について解析いたします。

利用・提供するデータ：イニシャル、生年月日、年齢、性別、診断病名、診断日、診断時採血検査データ、骨髄検査データ、診断時染色体データ、治療開始前併存症、治療方法、同種造血幹細胞移植に関するデータ、治療効果、予後、再発の有無など。

他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

### 提供先の機関：

特定非営利活動法人臨床研究支援機構(NPO OSCR) OSCR データセンター

データセンター長：齋藤明子 名古屋医療センター臨床研究センター 臨床試験研究部臨床疫学研究室

提供方法：集める情報は、匿名化され、暗号化されたインターネット通信によりデータセンターに送付、保存されます。データセンターに集められた情報は、パスワード保護された匿名化情報として保管されます。必要な場合は、治療を行っている施設においてのみ匿名化情報から個人が分かるようになっていますが、その方法は外部に漏れることのないよう厳重に保管されます。

## 【問い合わせ先（対応時間：平日 12：00 ~ 16：00）】

第三病院：東京慈恵会医科大学附属第三病院 腫瘍・血液内科

研究代表者：土橋史明<sup>とばしのがあき</sup> 電話：03-3480-1151（内線：3135）

附属病院：東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科

研究代表者：矢野真吾<sup>やのしんご</sup> 電話：03-3433-1111（内線：3251）

柏病院：東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科

研究代表者：西脇嘉一<sup>にしわきかいち</sup> 電話：04-7164-1111（内線：3303）

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。